

インターネットの設定は終わりましたか？

メールはパソコンの種類によって使用できるソフトが異なります。
ご不明の場合は、パソコンのご利用説明書等をご覧ください。



メールソフトの設定方法

Windows 7等

Outlook 2013・2016



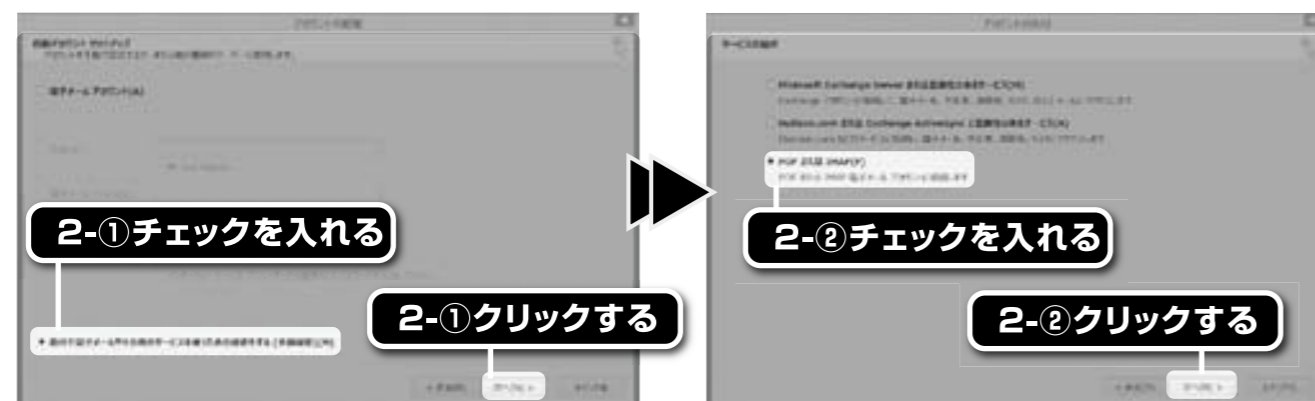
1 「Microsoft Outlook 2013 (2016)」を起動します。

- ① Windows 10/7/Vistaの場合、
[スタート]→[すべてのプログラム(アプリ)]→[Microsoft Office]→[Microsoft Office Outlook 2013 (2016)]の順番でクリックします。
- ② Windows 8の場合、スタート画面から[Outlook 2013 (2016)]をクリックします。
[ファイル]→[情報]→[アカウントの追加]の順番でクリックします。



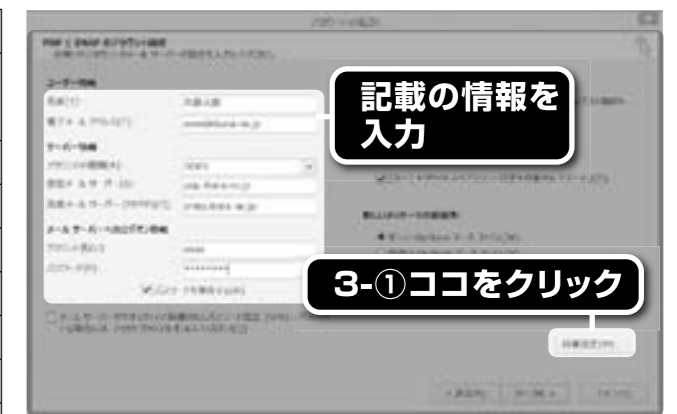
2 「アカウントの設定」画面が表示されます。

- ① [自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)] にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。
- ② [POP または IMAP] を選択し、[次へ]をクリックします。



3 以下の情報を入力してください。

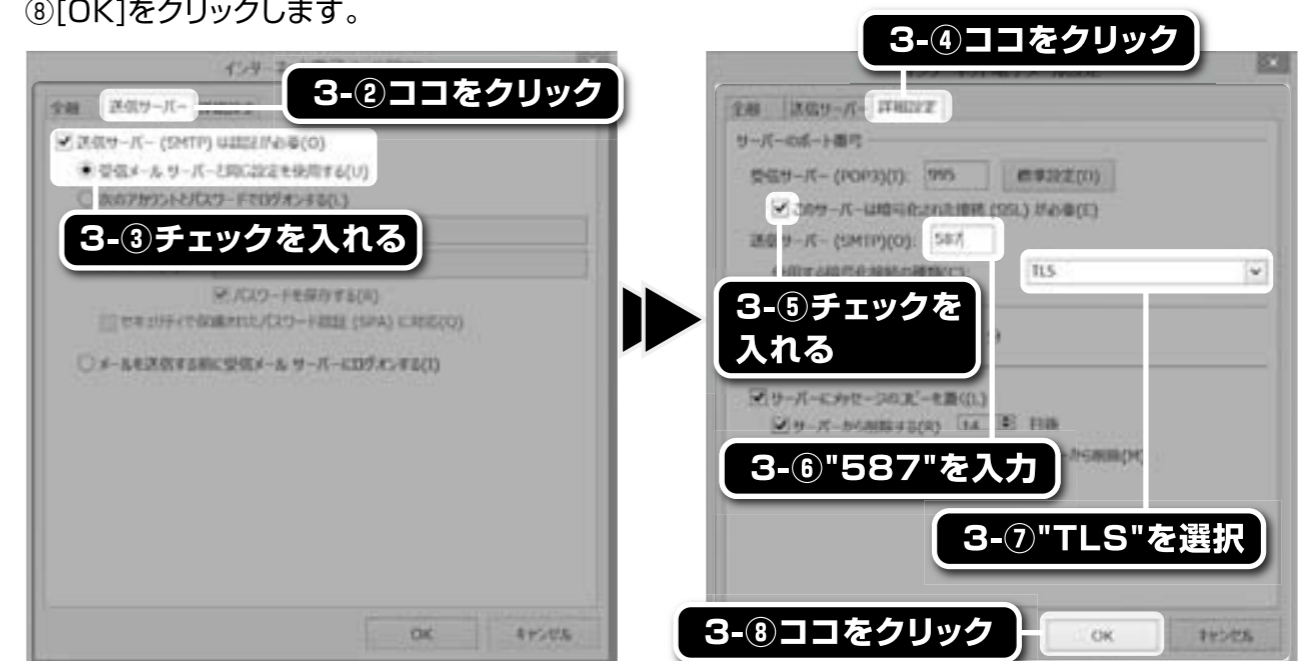
項目名	設定内容
名前	お客様のお名前 ※会員証記載のものに限らず自由に設定できます
電子メールアドレス	会員証の[電子メールアドレス]
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	pop.ibara.ne.jp
送信メールサーバー	smtp.ibara.ne.jp
アカウント名	会員証の[アカウント名]
パスワード	会員証の[パスワード]
パスワードを保存する	チェックを入れる



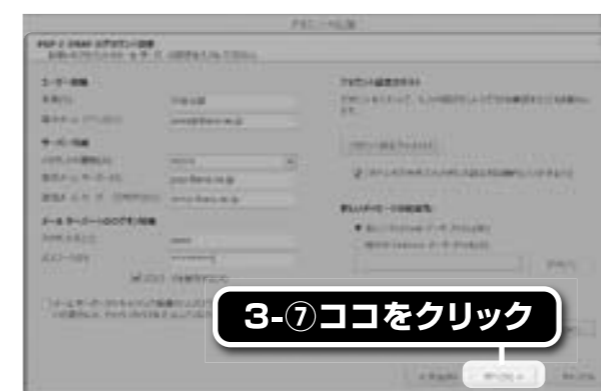
- ① すべて入力したら[詳細設定]をクリックします。

「インターネット電子メール設定」画面が表示されます。

- ② [送信サーバー]をクリックします。
- ③ [送信サーバー(SMTP)は認証が必要]、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]にチェックを入れます。
- ④ [詳細設定]をクリックします。
- ⑤ [このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要]にチェックを入れます。
- ⑥ [送信サーバー(SMTP)]に"587"を入力します。
- ⑦ [使用する暗号化接続の種類]で"TLS"を選択します。
- ⑧ [OK]をクリックします。

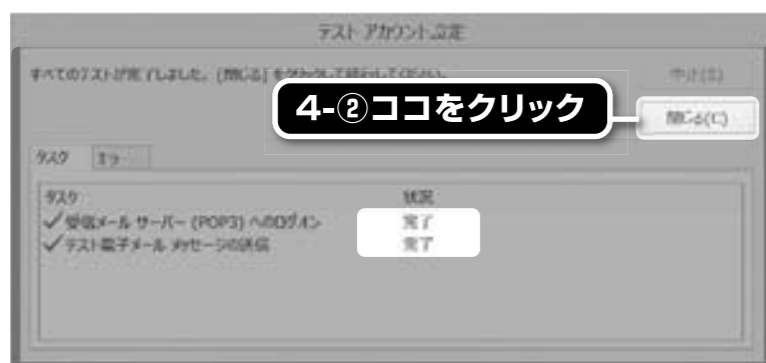


- ⑦ 一つ前の画面に戻ったら、[次へ]をクリックします。

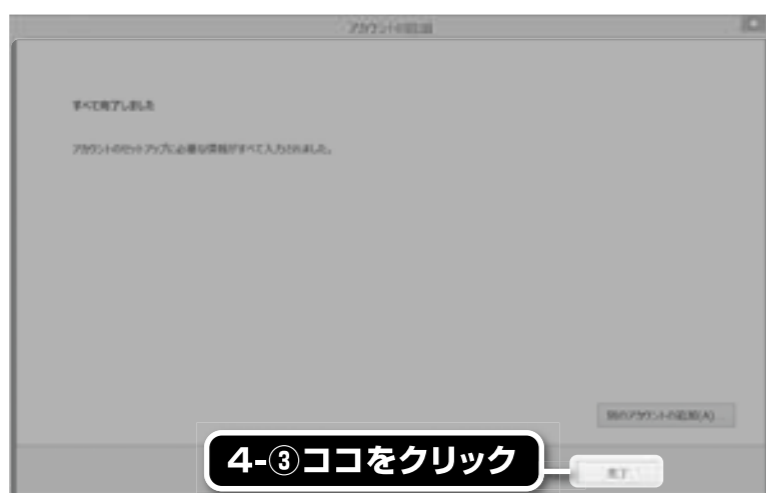


「テスト アカウント設定」画面が表示されます。

- ①自動的にテストメールが送信され、問題なければ「完了」と表示されます。
- ②[閉じる]をクリックします。



- ③[完了]をクリックして設定を終了します。



以上で設定は終了です。